

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
設定日	2016年10月17日
信託期間	2016年10月17日～2021年10月18日（約5年）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの不動産投資信託（リート）等を実質的に投資することで、インカムゲインの確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	オージー・リート・ファンド（毎月分配型） ・オージー・リート・マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 オージー・リート・マザーファンド ・オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	オージー・リート・ファンド（毎月分配型） ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の投資信託証券（親投資信託を除きます。）への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の35%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 オージー・リート・マザーファンド ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の35%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月16日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含まれます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金再投資コースの場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

運用報告書（全体版）

第7作成期

決算日

第37期	2019年11月18日
第38期	2019年12月16日
第39期	2020年1月16日
第40期	2020年2月17日
第41期	2020年3月16日
第42期	2020年4月16日

オージー・リート・ファンド （毎月分配型）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「オージー・リート・ファンド（毎月分配型）」は、上記の通り決算を行いました。

ここに、第7作成期（第37期～第42期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

<https://www.smd-am.co.jp>

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配率)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
第13期(2017年11月16日)	11,213	15	1.5	11,582	1.9	1.1	—	97.5	210
第14期(2017年12月18日)	11,684	15	4.3	12,108	4.5	1.0	—	97.7	219
第15期(2018年1月16日)	11,363	15	△ 2.6	11,858	△ 2.1	1.1	—	97.0	213
第16期(2018年2月16日)	10,275	15	△ 9.4	10,778	△ 9.1	0.3	—	97.4	193
第17期(2018年3月16日)	10,366	15	1.0	10,813	0.3	0.3	—	98.6	196
第18期(2018年4月16日)	10,405	15	0.5	10,888	0.7	0.3	—	98.8	197
第19期(2018年5月16日)	10,740	15	3.4	11,276	3.6	—	—	99.4	203
第20期(2018年6月18日)	10,874	15	1.4	11,511	2.1	—	—	94.3	202
第21期(2018年7月17日)	11,265	15	3.7	12,052	4.7	—	—	98.2	207
第22期(2018年8月16日)	10,971	15	△ 2.5	11,783	△ 2.2	—	—	98.2	199
第23期(2018年9月18日)	11,197	15	2.2	11,968	1.6	—	—	96.8	174
第24期(2018年10月16日)	10,326	15	△ 7.6	11,031	△ 7.8	—	—	96.9	160
第25期(2018年11月16日)	10,959	15	6.3	11,697	6.0	—	—	98.2	171
第26期(2018年12月17日)	11,070	15	1.1	11,782	0.7	—	—	98.0	160
第27期(2019年1月16日)	10,868	15	△ 1.7	11,626	△ 1.3	—	—	98.3	148
第28期(2019年2月18日)	11,632	15	7.2	12,378	6.5	—	—	98.0	158
第29期(2019年3月18日)	12,030	15	3.6	12,737	2.9	—	—	99.5	162
第30期(2019年4月16日)	12,243	15	1.9	12,981	1.9	—	—	99.6	152
第31期(2019年5月16日)	11,459	15	△ 6.3	12,189	△ 6.1	—	—	99.1	142
第32期(2019年6月17日)	12,033	15	5.1	12,763	4.7	—	—	99.4	149
第33期(2019年7月16日)	12,382	15	3.0	13,299	4.2	—	—	98.8	153
第34期(2019年8月16日)	11,510	15	△ 6.9	12,380	△ 6.9	—	—	98.3	142
第35期(2019年9月17日)	11,682	15	1.6	12,647	2.2	—	—	98.2	145
第36期(2019年10月16日)	11,703	15	0.3	12,706	0.5	—	—	99.1	145
第37期(2019年11月18日)	11,976	15	2.5	13,120	3.3	—	—	99.4	148
第38期(2019年12月16日)	11,646	15	△ 2.6	12,701	△ 3.2	—	—	99.6	141
第39期(2020年1月16日)	12,355	15	6.2	13,607	7.1	—	—	98.9	150
第40期(2020年2月17日)	12,627	15	2.3	13,779	1.3	—	—	98.5	153
第41期(2020年3月16日)	9,015	15	△ 28.5	9,814	△ 28.8	—	—	99.0	109
第42期(2020年4月16日)	7,946	15	△ 11.7	8,530	△ 13.1	—	—	99.1	96

S&P/ASX300 A-REIT指数（配当込み、円換算）とは、S&P/ASX300 A-REIT指数（配当込み、豪ドルベース）を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

* 基準価額の騰落率は分配金込み

* 先物組入比率は、買建比率－売建比率

* 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
第37期	(期 首) 2019年10月16日	円 11,703	% —	12,706	% —	% —	% —	% 99.1
	10月末	12,088	3.3	13,178	3.7	—	—	99.3
	(期 末) 2019年11月18日	11,991	2.5	13,120	3.3	—	—	99.4
第38期	(期 首) 2019年11月18日	11,976	—	13,120	—	—	—	99.4
	11月末	12,090	1.0	13,224	0.8	—	—	99.5
	(期 末) 2019年12月16日	11,661	△ 2.6	12,701	△ 3.2	—	—	99.6
第39期	(期 首) 2019年12月16日	11,646	—	12,701	—	—	—	99.6
	12月末	12,130	4.2	13,280	4.6	—	—	99.6
	(期 末) 2020年1月16日	12,370	6.2	13,607	7.1	—	—	98.9
第40期	(期 首) 2020年1月16日	12,355	—	13,607	—	—	—	98.9
	1月末	12,161	△ 1.6	13,351	△ 1.9	—	—	98.4
	(期 末) 2020年2月17日	12,642	2.3	13,779	1.3	—	—	98.5
第41期	(期 首) 2020年2月17日	12,627	—	13,779	—	—	—	98.5
	2月末	11,867	△ 6.0	12,888	△ 6.5	—	—	98.2
	(期 末) 2020年3月16日	9,030	△28.5	9,814	△28.8	—	—	99.0
第42期	(期 首) 2020年3月16日	9,015	—	9,814	—	—	—	99.0
	3月末	6,804	△24.5	7,220	△26.4	—	—	98.7
	(期 末) 2020年4月16日	7,961	△11.7	8,530	△13.1	—	—	99.1

*騰落率は期首比です。

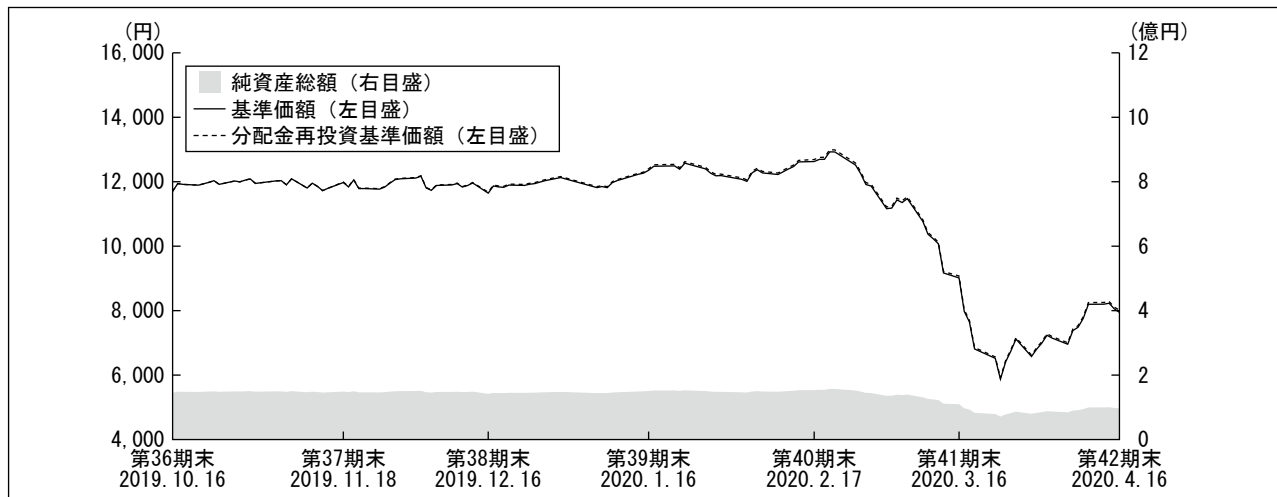
*期末基準価額は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドにはベンチマークはありません。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第37期首：11,703円

第42期末：7,946円（作成対象期間における期中分配金合計額 90円）

騰落率：△31.5%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、オージー・リート・マザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの不動産投資信託（リート）等に実質的に投資を行いました。

（上昇要因）

長期金利の低下を背景に分配金利回りに注目した投資資金等が流入し、オーストラリアリート市場が上昇したことが上昇要因となりました。

（下落要因）

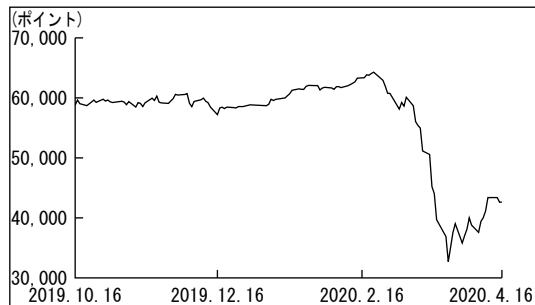
新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の停滞が懸念されたこと、円が対オーストラリアドルで強含んだことが下落要因となりました。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

【投資環境】

当作成期、中国が新型コロナウイルスの感染拡大を受けて景気対策を行ったことなどが好感され、オーストラリアリート市場は上昇する局面もありました。しかしその後、WHO（世界保健機関）がパンデミック（世界的大流行）宣言を行い、世界的な感染拡大による世界経済の停滞が懸念され、市場は急落しました。

S&P/ASX300 A-REIT指数（配当込み）の推移



(出所：Bloomberg)

【ポートフォリオ】

■オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

主要投資対象であるオージー・リート・マザーファンドを作成期を通じて高位に組み入れ、作成期末の実質的な投資信託証券組入比率は99.1%としました。

■オージー・リート・マザーファンド

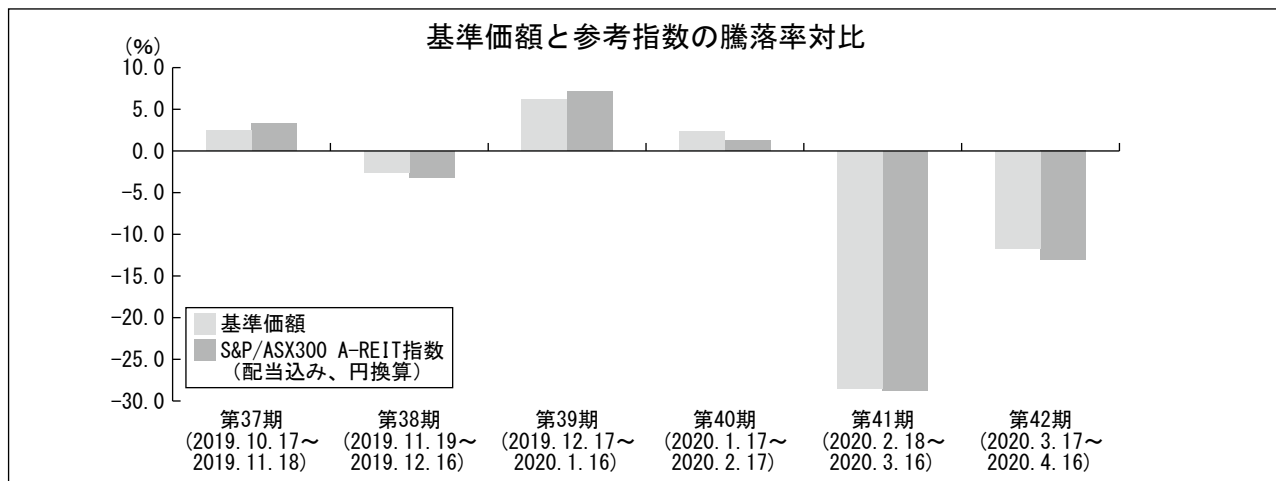
当作成期の騰落率は、△31.0%となりました。

分配金利回りや分配金の成長性を勘案したうえで、成長が期待できる銘柄の中からより割安感があるリートを選好することで、インカムゲインの確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指す運用を行いました。個別銘柄では、農業資産を保有するルーラル・ファンズ・グループは、前期に一部投資家による資産価値評価への疑義を受けて急落する局面もありましたが、業績見通しについて従来予想を据え置いたことを市場が好感し、株価は堅調に推移しました。一方、米国や英国のショッピングセンターに投資するユニベイル・ロダムコ・ウエストフィールドは、欧州を中心とした小売関連事業の業績指標悪化が嫌気されて下落しました。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



* 基準価額の騰落率は、分配金込みで計算しております。

【分配金】

分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第37期～第42期の各期において15円とさせていただきます。（1万口当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■ 分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

項目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
	2019年10月17日 ～2019年11月18日	2019年11月19日 ～2019年12月16日	2019年12月17日 ～2020年1月16日	2020年1月17日 ～2020年2月17日	2020年2月18日 ～2020年3月16日	2020年3月17日 ～2020年4月16日
当期分配金 (円)	15	15	15	15	15	15
(対基準価額比率) (%)	0.13	0.13	0.12	0.12	0.17	0.19
当期の収益 (円)	7	—	15	15	15	—
当期の収益以外 (円)	7	15	—	—	—	15
翌期繰越分配対象額 (円)	2,474	2,459	2,540	2,683	2,712	2,697

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

今後の運用方針

■オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの不動産投資信託（リート）等を実質的に投資することで、インカムゲインの確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

■オージー・リート・マザーファンド

世界的に幅広い銘柄が一斉に下落する中、分配金利回りの水準や成長性の観点からオーストラリアリートの魅力は一層高まっていると考えています。多くのリーートの価格が純資産価値を下回っている一方、商業施設を除く実際の不動産市場は好調な需給が見込まれていることも、投資家には安心材料となっています。オーストラリア政府は財政出動により経済を下支えする用意があり、これは特に労働市場と住宅市場には好材料となると考えます。加えて、RBA（オーストラリア準備銀行）が低金利政策継続を示唆していることから、オーストラリアリート市場の分配金利回り水準は魅力的な状況が継続するとの見通しです。

当ファンドでは、人口増を背景に、需給環境が良好な都市に物件を保有するリートを選好しています。今後も、トータルリターン（直近の分配金利回り＋今後の予想分配額の伸び率）の観点から、財務体質が健全であり、金利動向への対応力も高い銘柄に投資していく方針です。

1万口当りの費用明細

項目	第37期～第42期		項目の概要
	2019年10月17日～2020年4月16日		
	金額	比率	
信託報酬	76円	0.682%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は11,190円です。
（投信会社）	（28）	（0.248）	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	（46）	（0.413）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（2）	（0.022）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	7	0.059	売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数
（投資証券）	（7）	（0.059）	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用	18	0.163	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	（18）	（0.157）	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	（1）	（0.006）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	101	0.904	

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

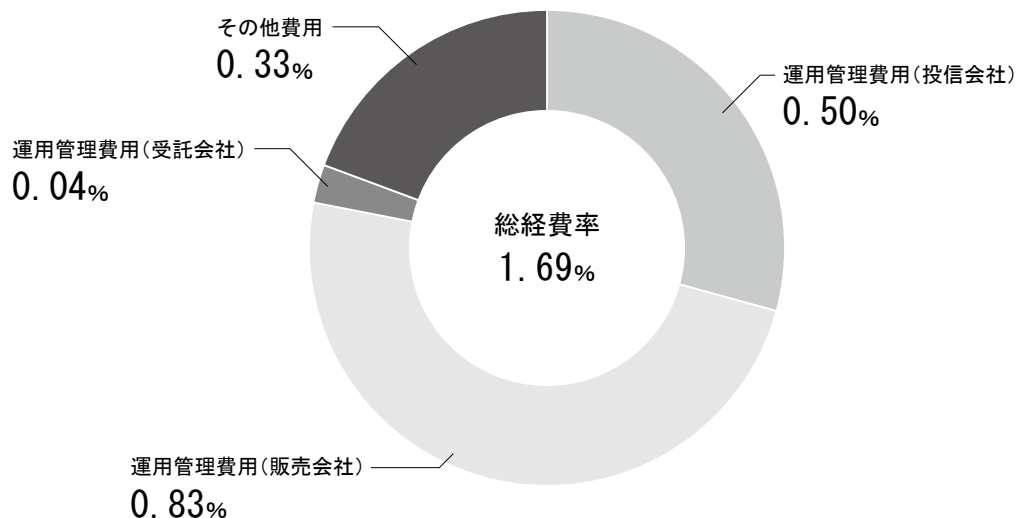
*作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.69%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2019年10月17日から2020年4月16日まで）

決算期	第37期～		第42期	
	設 口数	定 金額	解 口数	約 金額
オージー・リート・マザーファンド	千口 472	千円 587	千口 4,599	千円 5,863

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

利害関係人との取引状況等

（2019年10月17日から2020年4月16日まで）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

（2019年10月17日から2020年4月16日まで）

作成期首残高(元本)	当作成期設定元本	当作成期解約元本	作成期末残高(元本)	取引の理由
百万円 100	百万円 —	百万円 —	百万円 100	当初設定時における取得

組入資産の明細

2020年4月16日現在

■親投資信託残高

	第 36 期 末	第 42 期 末	期 末
	口 数	口 数	評 価 額
オージー・リート・マザーファンド	千口 114,551	千口 110,424	千円 96,952

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

<補足情報>

オージー・リート・マザーファンドにおける組入資産の明細

下記は、オージー・リート・マザーファンド全体（110,424千口）の内容です。

■外国投資証券

銘柄	2019年10月16日現在		2020年4月16日現在	
	口数	口数	外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)	口	口	千オーストラリア・ドル	千円
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIEL/CDI	5,000	—	—	—
SCENTRE GROUP	70,504	54,569	116	7,882
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	—	14,000	31	2,136
VIVA ENERGY REIT	10,000	17,680	42	2,877
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	23,655	23,655	50	3,433
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	—	14,000	37	2,544
ARENA REIT	27,438	27,438	58	4,000
RURAL FUNDS GROUP	26,725	4,810	8	601
INGENIA COMMUNITIES GROUP	11,995	3,598	11	812
APN INDUSTRIA REIT	22,144	17,715	37	2,547
DEXUS	15,905	15,109	143	9,703
GPT GROUP	19,102	31,307	125	8,492
CHARTER HALL RETAIL REIT	10,585	10,585	35	2,383
MIRVAC GROUP	63,347	57,170	128	8,685
STOCKLAND	18,319	18,319	54	3,665
ABACUS PROPERTY GROUP	—	10,000	24	1,681
GOODMAN GROUP	30,793	28,082	371	25,177
VICINITY CENTRES	21,433	21,433	30	2,035
CHARTER HALL GROUP	12,880	13,717	105	7,172
合計	389,825	383,187	1,413	95,834
	16銘柄	18銘柄	—	<98.8%>

* 邦貨換算金額は、2020年4月16日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

投資信託財産の構成

2020年4月16日現在

項 目	第 42 期 末	
	評 価 額	比 率
オージー・リート・マザーファンド	千円 96,952	% 100.0
投資信託財産総額	96,952	100.0

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 オーストラリア・ドル=67.82円

* オージー・リート・マザーファンド

当期末における外貨建資産（96,414千円）の投資信託財産総額（96,951千円）に対する比率 99.4%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年11月18日) (2019年12月16日) (2020年1月16日) (2020年2月17日) (2020年3月16日) (2020年4月16日)現在

項 目	第 37 期 末	第 38 期 末	第 39 期 末	第 40 期 末	第 41 期 末	第 42 期 末
(A) 資 産	149,220,263円	145,178,965円	150,991,879円	153,687,980円	109,947,724円	96,952,868円
オージー・リート・マザーファンド(評価額)	149,220,263	145,178,965	150,991,879	153,687,980	109,947,724	96,952,868
(B) 負 債	370,445	3,313,676	356,188	367,281	344,426	293,567
未払収益分配金	186,432	182,716	182,889	182,137	182,359	182,461
未払解約金	—	2,973,372	—	—	8,252	—
未払信託報酬	182,412	154,629	168,862	179,133	146,522	102,913
その他未払費用	1,601	2,959	4,437	6,011	7,293	8,193
(C) 純資産総額(A-B)	148,849,818	141,865,289	150,635,691	153,320,699	109,603,298	96,659,301
元 本	124,288,158	121,810,844	121,926,340	121,425,152	121,572,840	121,641,030
次期繰越損益金	24,561,660	20,054,445	28,709,351	31,895,547	△ 11,969,542	△ 24,981,729
(D) 受益権総口数	124,288,158口	121,810,844口	121,926,340口	121,425,152口	121,572,840口	121,641,030口
1万口当り基準価額(C/D)	11,976円	11,646円	12,355円	12,627円	9,015円	7,946円

* 元本状況

期首元本額	124,270,742円	124,288,158円	121,810,844円	121,926,340円	121,425,152円	121,572,840円
期中追加設定元本額	17,516円	25,296円	115,496円	47,612円	235,760円	68,190円
期中一部解約元本額	100円	2,502,610円	0円	548,800円	88,072円	0円

* 元本の欠損

—	—	—	—	11,969,542円	24,981,729円
---	---	---	---	-------------	-------------

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

損益の状況

項 目	自2019年10月17日 至2019年11月18日	自2019年11月19日 至2019年12月16日	自2019年12月17日 至2020年1月16日	自2020年1月17日 至2020年2月17日	自2020年2月18日 至2020年3月16日	自2020年3月17日 至2020年4月16日
	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(A) 有価証券売買損益	3,759,826円	△ 3,679,112円	8,986,630円	3,667,194円	△43,565,241円	△12,709,450円
売 買 益	3,759,829	990	8,986,631	3,669,150	18,430	—
売 買 損	△ 3	△ 3,680,102	△ 1	△ 1,956	△43,583,671	△12,709,450
(B) 信託報酬等	△ 184,013	△ 155,987	△ 170,340	△ 180,707	△ 147,804	△ 103,813
(C) 当期損益金(A+B)	3,575,813	△ 3,835,099	8,816,290	3,486,487	△43,713,045	△12,813,263
(D) 前期繰越損益金	19,445,123	22,374,823	18,357,008	26,868,933	30,151,440	△13,743,964
(E) 追加信託差損益金	1,727,156	1,697,437	1,718,942	1,722,264	1,774,422	1,757,959
(配当等相当額)	(2,428,943)	(2,386,185)	(2,414,593)	(2,416,049)	(2,477,617)	(2,496,611)
(売買損益相当額)	(△ 701,787)	(△ 688,748)	(△ 695,651)	(△ 693,785)	(△ 703,195)	(△ 738,652)
(F) 計 (C+D+E)	24,748,092	20,237,161	28,892,240	32,077,684	△11,787,183	△24,799,268
(G) 収益分配金	△ 186,432	△ 182,716	△ 182,889	△ 182,137	△ 182,359	△ 182,461
次期繰越損益金(F+G)	24,561,660	20,054,445	28,709,351	31,895,547	△11,969,542	△24,981,729
追加信託差損益金	1,727,156	1,697,437	1,718,942	1,722,264	1,774,422	1,757,959
(配当等相当額)	(2,428,948)	(2,386,185)	(2,414,831)	(2,416,130)	(2,478,116)	(2,496,628)
(売買損益相当額)	(△ 701,792)	(△ 688,748)	(△ 695,889)	(△ 693,866)	(△ 703,694)	(△ 738,669)
分配準備積立金	28,331,249	27,578,197	28,564,741	30,173,283	30,500,484	30,318,023
繰越損益金	△ 5,496,745	△ 9,221,189	△ 1,574,332	—	△44,244,448	△57,057,711

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決 算 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
(A) 配当等収益(費用控除後)	89,519円	0円	1,169,433円	318,537円	531,403円	0円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	1,600,703	0	0
(C) 収益調整金	2,428,948	2,386,185	2,414,831	2,416,130	2,478,116	2,496,628
(D) 分配準備積立金	28,428,162	27,760,913	27,578,197	28,436,180	30,151,440	30,500,484
分配可能額(A+B+C+D)	30,946,629	30,147,098	31,162,461	32,771,550	33,160,959	32,997,112
(1万口当り分配可能額)	(2,489.91)	(2,474.91)	(2,555.84)	(2,698.91)	(2,727.66)	(2,712.66)
収益分配金	186,432	182,716	182,889	182,137	182,359	182,461
(1万口当り収益分配金)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)	(15)

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）

分配金のお知らせ

決 算 期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
1万口当り分配金(税込み)	15円	15円	15円	15円	15円	15円

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

オージー・リート・マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年10月16日

(第3期：2018年10月17日～2019年10月16日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	オーストラリアの不動産投資信託証券に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・株式の投資割合には、制限を設けません。・同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の35%以内とします。・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

オージー・リート・マザーファンド

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	期 騰 落 率	中 率	期 騰 落 率	中 率				
(設定日) 2016年10月17日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 100
第1期(2017年10月16日)	11,339	13.4	11,371	13.7	1.0	—	92.2	220
第2期(2018年10月16日)	10,915	△ 3.7	11,031	△ 3.0	—	—	96.7	161
第3期(2019年10月16日)	12,727	16.6	12,706	15.2	—	—	98.9	145

S&P/ASX300 A-REIT指数(配当込み、円換算)とは、S&P/ASX300 A-REIT指数(配当込み、豪ドルベース)を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託 証券 組入比率
	騰 落 率	率	騰 落 率	率			
(期首) 2018年10月16日	円 10,915	% —	11,031	% —	% —	% —	% 96.7
10月末	11,301	3.5	11,390	3.3	—	—	98.2
11月末	11,931	9.3	12,009	8.9	—	—	98.3
12月末	11,384	4.3	11,339	2.8	—	—	98.6
2019年1月末	12,096	10.8	12,147	10.1	—	—	97.8
2月末	12,319	12.9	12,241	11.0	—	—	97.9
3月末	13,077	19.8	12,938	17.3	—	—	99.2
4月末	12,883	18.0	12,755	15.6	—	—	99.4
5月末	12,385	13.5	12,296	11.5	—	—	99.2
6月末	13,165	20.6	13,030	18.1	—	—	98.6
7月末	13,156	20.5	13,103	18.8	—	—	98.8
8月末	12,696	16.3	12,597	14.2	—	—	98.4
9月末	12,586	15.3	12,616	14.4	—	—	99.0
(期末) 2019年10月16日	12,727	16.6	12,706	15.2	—	—	98.9

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：10,915円
期末：12,727円
騰落率：+16.6%

【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

長期金利の低下を背景に分配金利回りに注目した投資資金等が流入し、オーストラリアリート市場が上昇したことが上昇要因となりました。

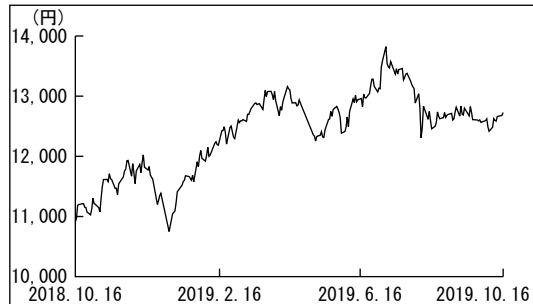
(下落要因)

円が対豪ドルで強含んだことが下落要因となりました。

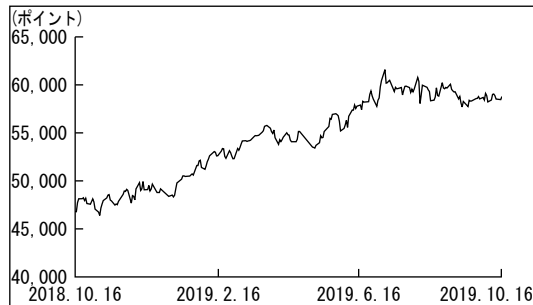
【投資環境】

オーストラリアリート市場は、期を通じて堅調に推移しました。米中貿易交渉の動向への懸念が強まった局面や、原油市場の下落を受けてエネルギー株が下落した局面などでは軟調な推移となりました。しかし、長期金利が引き続き低下したことや、住宅市場支援策への期待が投資家の間に広がったことなどを背景に、オーストラリアリート市場への投資資金の流入が継続しました。

基準価額の推移



S&P/ASX300 A-REIT指数 (配当込み) の推移



(出所：Bloomberg)

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+16.6%となりました。

分配金利回りや分配金の成長性を勘案したうえで、成長が期待できる銘柄の中からより割安感があるリートを選好することで、インカムゲインの確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指す運用を行いました。個別銘柄では、商業用、住居用など幅広い不動産投資開発を手掛けるチャーター・ホール・グループが、運用資産の着実な成長を背景にした収益性の向上などに注目が集まり上昇しました。一方、農業資産を保有するルーラル・ファンズ・グループは、一部投資家による資産価値評価への疑義を受けて急落する局面もありましたが、その後の大手監査法人による第三者機関報告書などの会社側の対応を好感して反発するなど、値動きの激しい展開となりました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

基準価額の騰落率は、参考指数であるS&P/ASX300 A-REIT指数（配当込み、円換算）の騰落率+15.2%を1.4%上回りました。

今後の運用方針

オーストラリアリート市場の分配金利回りは魅力的な水準にあり、純資産価値対比で見ても、依然として割高感のない水準にあると考えています。また、他のアジア先進国市場対比で見ると、高い分配金の成長が期待されます。当ファンドでは、人口増を背景に、需給環境が良好な都市に物件を保有するリートを選好しています。今後も、トータルリターン（直近の分配金利回り+今後の予想分配金の伸び率）の観点から、財務体質が健全であり、金利動向への対応力も高い銘柄に投資していく方針です。

オージー・リート・マザーファンド

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年10月17日～2019年10月16日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (投資証券)	25円 (25)	0.204% (0.204)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用 (保管費用) (その他)	56 (56) (0)	0.451 (0.447) (0.004)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	81	0.655	
期中の平均基準価額は12,415円です。			

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年10月17日から2019年10月16日まで)

■ 投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIEL/CDI	5,000	千オーストラリア・ドル 51	9,996	千オーストラリア・ドル 118
	SCENTRE GROUP	15,232	59	46,278	178
	CROMWELL PROPERTY GROUP	18,000	21	18,000	22
	NATIONAL STORAGE REIT	—	—	14,785	26
	VIVA ENERGY REIT	30,570	82	37,570	103
	PROPERTYLINK GROUP	—	—	7,800	9
	CHARTER HALL EDUCATION TRUST	3,838	13	4,175	16
	ARENA REIT	21,750	55	—	—
	RURAL FUNDS GROUP	19,692	42	—	—
	INGENIA COMMUNITIES GROUP	10,035	30	—	—
	APN INDUSTRIA REIT	10,772	30	11,308	32
	CHARTER HALL LONG WALE REIT	3,000	13	8,000	47
	BWP TRUST	—	—	7,000	24
DEXUS	5,610	73	8,988	104	

オージー・リート・マザーファンド

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	GPT GROUP	—	—	20,121	119
	CHARTER HALL RETAIL REIT	10,585	47	—	—
	MIRVAC GROUP	35,310	95	30,065	81
	STOCKLAND	—	—	8,621	31
	GOODMAN GROUP	721	10	7,656	87
	VICINITY CENTRES	—	—	23,401	60
	CHARTER HALL GROUP	4,130	43	—	—

*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

(2018年10月17日から2019年10月16日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2019年10月16日現在

■外国投資証券

銘	柄	期首 (前期末)		当 期		末	
		口	数	口	数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)		口		口		千オーストラリア・ドル	千円
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIEL/CDI		9,996		5,000		54	3,985
SCENTRE GROUP		101,550		70,504		280	20,559
NATIONAL STORAGE REIT		14,785		—		—	—
VIVA ENERGY REIT		17,000		10,000		29	2,176
PROPERTYLINK GROUP		7,800		—		—	—
CHARTER HALL EDUCATION TRUST		23,992		23,655		89	6,568
ARENA REIT		5,688		27,438		78	5,769
RURAL FUNDS GROUP		7,033		26,725		46	3,387
INGENIA COMMUNITIES GROUP		1,960		11,995		48	3,559
APN INDUSTRIA REIT		22,680		22,144		65	4,835
CHARTER HALL LONG WALE REIT		5,000		—		—	—
BWP TRUST		7,000		—		—	—
DEXUS		19,283		15,905		186	13,681
GPT GROUP		39,223		19,102		117	8,593
CHARTER HALL RETAIL REIT		—		10,585		45	3,342
MIRVAC GROUP		58,102		63,347		193	14,156
STOCKLAND		26,940		18,319		83	6,120
GOODMAN GROUP		37,728		30,793		438	32,150
VICINITY CENTRES		44,834		21,433		56	4,130
CHARTER HALL GROUP		8,750		12,880		151	11,107
合 計	金 額	459,344		389,825		1,967	144,125
	銘 柄 数 <比 率>	19銘柄		16銘柄		—	<98.9%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率

投資信託財産の構成

2019年10月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 144,125	% 98.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,667	1.1
投 資 信 託 財 産 総 額	145,792	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 オーストラリア・ドル=73.27円

*当期末における外貨建資産（144,718千円）の投資信託財産総額（145,792千円）に対する比率 99.3%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

損益の状況

(2019年10月16日) 現在

自2018年10月17日
至2019年10月16日

項 目	当 期 末
(A) 資 産	145,792,978円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,519,615
投 資 証 券 (評価額)	144,125,791
未 収 配 当 金	147,572
(B) 純 資 産 総 額 (A)	145,792,978
元 本	114,551,300
次 期 繰 越 損 益 金	31,241,678
(C) 受 益 権 総 口 数	114,551,300口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (B/C)	12,727円

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	5,779,557円
受 取 配 当 金	5,780,253
受 取 利 息	4
支 払 利 息	△ 700
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	19,676,038
売 買 益	32,115,034
売 買 損	△12,438,996
(C) そ の 他 費 用	△ 693,542
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	24,762,053
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	13,505,351
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 7,147,547
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	121,821
(H) 計 (D+E+F+G)	31,241,678
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	31,241,678

*元本状況

期首元本額	147,672,064円
期中追加設定元本額	757,994円
期中一部解約元本額	33,878,758円

*元本の内訳

オージー・リート・ファンド（毎月分配型）	114,551,300円
----------------------	--------------

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。（2019年4月1日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。